

アイデミー、技術戦略の柱に大規模言語モデル(LLM)を 据えて生成AIへの投資を加速 ～ 幅広い産業におけるAIアシスタントシステムとしての 活用可能性を探求 ～

デジタル変革に伴走する株式会社アイデミー(本社:東京都千代田区、代表取締役 執行役員 社長 石川聡彦、以下「アイデミー」)は、技術戦略の柱に大規模言語モデル(Large Language Model、以下「LLM」)を据え、生成AIへの投資を加速することを決定いたしました。将来的にLLMを応用した新規事業を立ち上げることを視野に、その第一歩として、自社サービスへのLLMを活用した新機能の実装に着手します。

2023 / 09 News

アイデミー、技術戦略の柱に 大規模言語モデル(LLM)を 据えて生成AIへの投資を加速



LLMとは、大量のテキストデータを使ってトレーニングされた自然言語処理モデルで、「計算量」「データ量」「モデルパラメータ数」の3要素が大規模化している点が特徴です。2022年11月の発表以降、日常に浸透し始めているChatGPTもLLMの一種で、LLMの技術の向上により、昨今、生成系AIのサービスが次々に誕生しています。

AIアシスタントシステムとして、LLMの幅広い産業での活用に大きなポテンシャルを感じ、アイデミーは、LLMを技術戦略の柱に据え、生成AIへの投資を加速することといたしました。将来的にLLMを応用した新規事業の立ち上げを実現すべく、その第一歩として、自社サービスにLLMを活用した新機能を実装する準備を進めております。社内のデータサイエンスチームの中に、LLM専任の人材を配置し、自社サービスへの実装経験を経て獲得したLLMの開発ノウハウの応用に尽力していく予定です。

アイデミーは、企業のDX推進の伴走者として、今後も率先して先端技術の可能性を探求してまいります。

【株式会社アイデミー概要】

「先端技術を、経済実装する。」を企業理念とする、2014年創業のベンチャー企業です。現在では法人向けを中心にサービスを展開しており、企業のAI/DXプロジェクト、GXプロジェクトの内製化に向け、DX/GX研修からテーマ選定・PoC開発・システム開発・運用まで一気通貫で支援しており、事業を通じて「先端技術が社会実装されるまでの壁」を取り除くべく尽力しています。

会社名：株式会社アイデミー（東証グロース5577）

所在地：東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー6F

代表者：代表取締役 執行役員 社長 石川聡彦

設立：2014年6月

URL：<https://aidemy.co.jp/>

株主：経営陣、東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTECH), Skyland Ventures, 大和企業投資, ダイキン工業, テクノプロ, 古河電気工業, 日本ゼオン, 東京大学協創プラットフォーム開発(東大IPC), 個人投資家(2023/5/31時点)

事業内容：AI/DXに関するプロダクト・ソリューション事業を展開しております。法人向けには、デジタル人材育成支援のためのオンラインDXラーニングや研修を行う「AI/DXプロダクト」、デジタル変革をコンサルティング型で伴走支援する「AI/DXソリューション」、また、個人領域におけるデジタル人材育成支援として「AI/DXリスキリング」を提供しております。

<提供サービスURL>

Aidemy Free (<https://aidemy.net/>)

Aidemy Premium (<https://aidemy.net/grit/premium/>)

Aidemy Business (<https://business.aidemy.net/>)

Aidemy Practice (<https://business.aidemy.net/practice/>)

Aidemy GX (<https://gx.aidemy.net/>)

Modeloy (<https://www.modeloy.ai/>)

Lab Bank (<https://labbank.jp>)



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社アイデミー

広報担当 濱谷(はまたに)

TEL:03-6868-0998 (平日10:00-18:00)

Email:pr@aidemy.co.jp